



学校教育目標 「ただこの時に燃えよ — 顔はひまわり 心は思いやり —」

## 三つの「わ」のある授業を目指して



1年1組 美術 近江先生



2年1組 理科 松塚先生



5組 理科 信誠先生



1年4組 社会 関向先生



1年3組 数学 七尾先生

本校では、昨年度から三つの「わ」（わくわく、わらい、わかる）のある授業づくりに努めています。「わくわく」しながら目を輝かせて学習し、先生や友だちと「笑顔」で対話を楽しみ、そして、最後に「分かった」、「できた」を実感できる学びを目指しています。11月29日には、授業研究会を行い、**わくわく、わらい、わかる、三つの「わ」**のある授業をたくさん参観できました。その授業の一部を紹介します。

**近江先生の美術**の学習課題は「この抽象画は何を表現しているのだろうか？」でした。はじめに、色の基本である暖色と寒色に対してもっているイメージを出し合いました。全ての生徒がイメージをもてるように、黒板に暖色の赤、寒色の青の紙などの具体物を貼付しておく一工夫がありました。

**松塚先生の理科**の学習課題は、「日本列島付近で吹く季節風の風向きが、冬と夏で変わるのはなぜだろうか」でした。参観時には、仮説を立てるために必要な既習事項のポイントを、電子黒板に示して確認していました。先生の身振りを交えた問いに、集中して耳を傾ける生徒の真剣な表情に、中堅学年としての向上心を感じました。

**信誠先生の理科**の課題は、「月の表面を観察してみよう」（望遠鏡の製作）でした。100円ショップで購入した老眼鏡やお菓子が入っていた筒などを材料とするアイデアに感心するとともに、製作することによって望遠鏡の構造を体験的に理解してほしいという意図がよく分かりました。生徒は、「わくわく」した表情で作業に取り組んでいました。

**関向先生の社会**の課題は、「ヨーロッパ州の文化には、どのような特色があるのだろうか」でした。生徒は生活経験や既得知識を生かし、ヨーロッパの国について知っていることを発表していました。イタリアはパスタ、フランスは料理、ドイツはサッカーなどと発表が続いていましたが、「分かりません」と堂々と発表する生徒がいたことに感心しました。

**七尾先生の数学**の課題は、「図形がどのように移動したかを分かりやすく伝えるにはどうすればよいか」でした。この授業でも写真の生徒が「分からない」と発言し、先生が丁寧に個別指導をしていました。「分からない」「できない」ということを自覚できるからこそ、「分かった」「できた」という学ぶ喜びを体感できるのです。「分からない」を堂々と言える1年生のよさを確認できて、とても嬉しかったです。



1年2組 英語 理恵子先生



2-3 英語 進藤・杉本先生



2年2組 数学 和哉先生



3年1組 英語 健裕先生



3年2組 数学 鷺谷先生



3年3組 国語 鎌田先生

**理恵子先生の英語**のめあては、「自分がしたいことや欲しいものと、その理由を言えるようになる」でした。生徒は「want」を的確に使って、次々に相手を変えて自分の思いや考えを伝えていました。また、みんな笑顔で楽しげに英会話を楽しんでいました。その様子から、温かい学級の雰囲気を感じ取ることができました。生徒一人一人の活動にしっかり目を配る、先生の優しい眼差しも印象に残りました。

**進藤先生と杉本先生の英語**のめあては、「クラスの1番を調査して、英語で表現しよう」でした。ロイロノートというアプリを使ってアンケートした学級の「1番」が電子黒板に映し出されて、みんなで情報を共有できるように配慮されていました。また、紙の学習シートではなく、タブレットPCを手ペアで伝え合う活動を取り入れるなど、ICT機器を効果的に活用して学習を展開していました。

**和哉先生の数学**の学習課題は、「辺の長さや角の大きさが等しいことを証明するには？」でした。「証明」は、難しい学習内容ですが、全ての生徒が課題解決に集中して取り組んでいました。和哉先生は、主体的な学び手を育てたいと考えていて、生徒が自分たちで学び方を選択して進める学習方法を模索しています。生徒の姿から、みんな数学が好きなことや自己学習力が向上してきていることが伝わってきました。

**健裕先生の英語**のめあては、「国産野菜と輸入野菜、どちらを買えばいいか、自分の考えを書こう」でした。この授業でも学び方を生徒が選択できるように配慮されていました。英語が得意で一人で黙々と英文を作っている生徒、席を離れて三人で話し合っている生徒、隣の生徒から助言をもらっている生徒など、自分の理解の程度に応じて学んでいました。このような学ぶ方が、今求められている『**個別最適な学び**』ではないのかなと感じました。

**鷺谷先生の数学**の学習課題は、「相似な立体の相似比と表面積の比、体積の比の関係は？」でした。この授業でも自由な意見交換の場が設定されており、写真のように習熟の程度が高い生徒の席に歩み寄り、相談しながら課題解決を凶っている生徒がいました。立ち上がり熱心に先生に質問している生徒も見られるなど、この授業でも、**主体的・対話的に学ぶ**生徒たちの姿を見ることができました。さすが受験生です。緊張感をもって授業に臨んでいることが伝わってきました。

**鎌田先生の国語**の学習課題は、「和歌に歌われた心情や情景、表現の工夫とは？」でした。生徒が調べてまとめた心情や情景、表現の工夫を、電子黒板に映して発表する場面でしたが、みんなが笑顔で耳を傾け、発表した後には温かい拍手が送られていました。鎌田先生は、授業中によく笑うので、生徒も笑顔になり、いつも楽しい雰囲気です。授業が展開されています。**笑うと脳が活性化**するそうです。3年の国語の学力が高い理由も、「笑い」にあるのかもしれませんが。



3-4、6 社会 小野先生



1年4組 国語 間瀬先生



5組 生活単元 石井先生



2年3組 家庭 藤沢先生



3-1、3 保体 佐々木先生



1年3組 理科 小玉先生

**小野先生の社会**の学習課題は、「商品はどのようにして私たちの手に届くのか」でした。学んだことを自分たちの生活と結び付けて考察する公民学習の特質を意識し、各班で調べてまとめた通信販売のメリットとデメリットを、電子黒板に映し出して発表する学習活動を取り入れていました。通販は中学生にとっても身近になっていることが分かりました。

**間瀬先生の国語**の学習課題は、「故事成語に当てはまる寸劇を作り、その意味や使い方を伝えよう」でした。寸劇作りに関心を持ち、生徒は目を輝かせて学習に取り組んでいました。間瀬先生は本校で最も若い先生です。国語の学習を好きになってほしいという思いをもって、いつも生徒が楽しくできる学習のアイデアを練っています。今回の寸劇作りも若い先生だからこそできる、よいチャレンジだったと思います。

**石井先生の生活単元**のめあては、「色彩を工夫して送った相手が喜ぶ年賀状を完成させよう」でした。Iさんは得意とする絵のイメージをインターネットの画像を参考にしながら更に膨らませていました。F君は消しゴムはんこのインクの量を微調整しながら色彩を工夫していました。二人の特性を理解し、さりげなく寄り添い助言する姿勢が印象的でした。

**藤沢先生の家庭**の学習課題は、「どうすれば幼児を家庭内事故から守れるだろうか」でした。幼児期の事故についての保護者アンケートの結果を見て、学習課題が自分ごとになり生徒の追求意欲は一気に高まりました。アンケートへご協力いただき本当にありがとうございました。お陰様で藤沢先生は、実生活と学校の学びをつなぐという家庭の特質を踏まえた実践にトライすることができました。

**佐々木先生の保体**の学習課題は、「空間を作り出す動きやオフボールの動きで有利に攻撃できているか」でした。バスケットの様子をタブレットPCで撮影し、チームで目標としている動きができているのかを確認していました。参加者の中に、3年生の小学5年生だった時の授業を参観したことがある先生がいました。その先生は目的意識をもってきびきびと活動する生徒の姿に大きな成長を感じ、3年間でここまで生徒を育ててきた佐々木先生をはじめとする3年部の先生方の指導力を賞賛していました。

**小玉先生の理科**の学習課題は、「直方体のガラスを通して物体を見ると、物体がずれて見えるのは、光がどのように進んでいるからだろうか」でした。各班で考察したことを発表する場面では、安易に納得することなく、鋭い質問や意見が交わされたため、最後にまとめる時間をとれませんでした。予定していた活動よりも生徒の意見を聞くことを大切にした先生の姿勢を見て、1年3組の生徒が伸び伸びと自己主張しながら、常に授業を楽しめている理由がよく分かりました。

11月29日は、**授業が楽しければ、学校は楽しくなる**ということを再確認できた一日になりました。（文責 校長 櫻庭）



# 生徒の活躍



全県中学校秋季大会は、11月で終了しました。また、各部の招待試合だけでなく、個人で取り組んでいる種目で活躍した生徒もいます。天南中生の活躍であれば、校内の部活動に限らず紹介したいと考えています。学級担任等を通して教頭までお知らせください。

全県中学校秋季剣道大会 男子団体 ベスト8  
全県中学校秋季ラグビー大会 天南・男鹿合同チーム 優勝

六市四郡剣道大会 男子団体 第3位  
第23回 稲村杯バレーボール大会 準優勝  
第35回 男鹿市中学校バレーボール交歓大会 1位(2部)  
(空手)サバキチャレンジ全日本大会 女子上級/軽量級 優勝 ○○ ○○  
(軽量級の全日本チャンピオン)

## 潟上市「ふくしの作文」コンクール

最優秀賞	○○ ○○		
優秀賞	○○○○○○	○○ ○○	
	○○ ○○	○○ ○○	
	○○ ○○	○○ ○○	
	○○ ○○		



第86回 秋田書道展覧会 半紙 中学生の部 1年 二等 ○○ ○○  
3年 三等 ○○ ○○  
条幅 中学生の部 1年 二等 ○○ ○○  
市郡健康生活推進顕彰児童生徒 ○○ ○○ ○○○○○

## 12月・1月の予定



### 12月

- 1日(金) 秋田令和高校推薦出願(～8日)
- 2日(土) 小学生部活動体験  
(バスケット、バレー、吹奏楽)
- 3日(日) 部活動休止日
- 7日(木) 県学習状況調査(1, 2年)
- 8日(金) 企業ガイダンス  
(1年、羽城中 13:30～15:15)  
栗田支援学校出願(～18日)  
明桜高校前期出願(～15日)
- 12日(火) 部活動親の会代表者会
- 13日(水) 後学期専門委員会
- 16日(土) 全日本アンサンブルコンテスト  
中央地区大会(ミルハス ～17日)
- 17日(日) 部活動休止日
- 18日(月) **PTA・地域フリー参観週間**  
～22日
- 秋田高専WEB出願
- 20日(水) 教師ミニミニ体験 ～22日
- 22日(金) 性教育講座(3年生)
- 25日(月) 3年生を励ます会  
冬季休業前全校集会  
公立美術大学附属高出願～26日
- 26日(火) 冬季休業 ～1/13
- 27日(水) 学校閉庁日 ～1/4

### 1月

- 5日(金) 3年実力テスト、餅つき大会  
秋田令和高校推薦入試
- 6日(土) 秋田令和高校推薦入試合格発表  
明桜高校前期入試
- 7日(日) 部活動休止日
- 8日(月) 成人の日
- 12日(金) 明桜高校前期入試合格発表
- 13日(土) 全日本アンサンブルコンテスト  
県大会
- 14日(日) 秋田高専推薦入試
- 15日(月) 全校集会  
2年冬休み課題テスト  
美大付高等学院入試(～16日)
- 17日(水) 新入生体験入学、保護者説明会
- 19日(金) 漢字検定  
秋田高専推薦入試合格発表
- 21日(日) 部活動休止日
- 26日(金) 美大付高等学院合格発表
- 28日(日) 中央地区ソロコンテスト
- 31日(水) SOSの出し方講座

**PTA・地域フリー参観週間は、いつでも誰でも参観が可能です。祖父母の参観もできます。短時間でも来校してください。**